



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場会社名 明和産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8103 URL http://www.meiwa.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大友 伸彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理本部長 (氏名) 五十嵐 章之 (TEL) 03-3240-9534
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	100,883	△1.4	1,702	3.8	2,297	5.0	1,774	5.1
28年3月期第3四半期	102,358	△4.8	1,639	2.2	2,188	△24.3	1,688	△15.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,842百万円(100.5%) 28年3月期第3四半期 1,417百万円(△58.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	42.48	—
28年3月期第3四半期	40.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	67,188	28,771	42.5
28年3月期	59,224	26,273	44.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 28,561百万円 28年3月期 26,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	136,000	0.8	2,100	△0.6	2,700	0.9	2,000	△2.8
								47.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	41,780,000株	28年3月期	41,780,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	16,773株	28年3月期	16,731株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	41,763,248株	28年3月期3Q	41,763,271株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としているものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国ならびにユーロ圏は企業景況感が堅調に推移しており、中国においても景気減速が一段落となり、我が国経済においても企業収益や雇用環境の改善を背景に回復基調が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内市場は依然として市況が停滞しているものの、重点戦略国である中国は自動車販売の増加等により持ち直しの傾向がみられました。一方で、米国の新政権による政策転換や英国のEU離脱に伴う影響、中国景気の再減速への懸念等もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画に基づき、引き続き潤滑油、電池関連部材、環境関連商材等の市場拡大に努め、アジア経済圏での商圏拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、化学品関連事業は、国内の需要が低迷した商品の影響もあり前年同期を若干下回りましたが、石油製品関連事業は、中国取引の増加等により堅調に推移しました。また、機能材料関連事業は、輸入取引の減少や市況の低迷等により低調に推移し、合成樹脂・建材関連事業は、輸出入取引は回復したものの国内需要の低迷等により前年同期を若干下回りました。その結果、売上高は、1,008億8千3百万円（前年同期比1.4%減）と若干の減収になりました。

また、利益面については、営業利益は、売上総利益率の向上等により17億2百万円（同3.8%増）となり、経常利益は、受取配当金の増加等の影響もあり22億9千7百万円（同5.0%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加に加え投資有価証券等の資産売却益等もあり17億7千4百万円（同5.1%増）と増益になりました。

これをセグメント別に見ますと以下の通りとなっております。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社グループの化学品・石油製品事業について専門性強化を図るため、当社は、化学品・石油製品本部を分割し、化学品本部と石油製品本部に組織変更を行いました。

当社グループは、従来報告セグメントを「化学品・石油製品関連事業」「機能材料関連事業」「合成樹脂・建材関連事業」に区分しておりましたが、上記組織構造の変更に伴い業績管理区分を変更したことにより、「化学品関連事業」「石油製品関連事業」「機能材料関連事業」「合成樹脂・建材関連事業」といたしました。

化学品関連事業

有機中間原料は、トナー、電材関連原料及び潤滑油関連原料は堅調に推移したものの、医薬中間原料及び建築資材原料が低調に推移しました。また、炭素製品は堅調に推移したものの、インキ用原料は前年同期並みに推移しました。一方、無機薬品関連は堅調に推移しました。

石油製品関連事業

石油製品は、国内取引は低調に推移しましたが、貿易取引は中国への輸出が回復し堅調に推移しました。また、中国国内取引は一部対面業界に回復の兆しが見られ堅調に推移しました。

機能材料関連事業

レアアースは、相場低迷及び取扱量の減少により低調に推移しました。また、難燃剤は主力製品の市況が回復し堅調に推移しました。一方、電池関連部材は自動車向けの電池材料等が低調に推移しました。

合成樹脂・建材関連事業

合成樹脂は、フィルム関連、アミューズメント関連及びフォーム製品関連の国内取引が低調に推移しました。また、建材は断熱材及び防水資材が前年同期並みに推移しました。一方、金属製品はタービンロータ等の輸出取引が回復しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比79億6千3百万円増加の671億8千8百万円となりました。

流動資産は、主に当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったことにより未決済の売上債権が生じたため、前連結会計年度末比67億2千4百万円増加の510億6千4百万円となりました。

固定資産は、主に期末時価評価による投資有価証券の増加により、前連結会計年度末比12億3千9百万円増加の161億2千4百万円となりました。

流動負債は、主に当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったことにより未決済の仕入債務が生じたため、前連結会計年度末比65億8千6百万円増加の347億1千5百万円となりました。

固定負債は、主に長期借入金を1年内返済予定長期借入金に振替えたことにより、前連結会計年度末比11億2千万円減少の37億1百万円となりました。

また純資産の部は、前連結会計年度末比24億9千8百万円増加の287億7千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は42.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表しました、平成29年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成29年2月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,151	4,988
受取手形及び売掛金	36,297	39,889
商品	6,105	5,133
その他	989	1,224
貸倒引当金	△204	△171
流動資産合計	44,339	51,064
固定資産		
有形固定資産	716	693
無形固定資産	283	269
投資その他の資産		
投資有価証券	12,418	14,109
その他	1,716	1,265
貸倒引当金	△250	△214
投資その他の資産合計	13,884	15,160
固定資産合計	14,884	16,124
資産合計	59,224	67,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,764	28,954
短期借入金	1,499	2,933
1年内返済予定の長期借入金	553	1,553
未払法人税等	281	229
賞与引当金	492	350
その他	536	694
流動負債合計	28,129	34,715
固定負債		
長期借入金	1,642	222
役員退職慰労引当金	14	16
退職給付に係る負債	1,067	1,001
その他	2,097	2,459
固定負債合計	4,822	3,701
負債合計	32,951	38,416

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,024	4,024
資本剰余金	2,761	2,761
利益剰余金	17,741	19,181
自己株式	△3	△4
株主資本合計	24,523	25,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,768	2,922
繰延ヘッジ損益	△9	1
為替換算調整勘定	615	398
退職給付に係る調整累計額	△824	△724
その他の包括利益累計額合計	1,551	2,598
非支配株主持分	199	210
純資産合計	26,273	28,771
負債純資産合計	59,224	67,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	102,358	100,883
売上原価	94,838	93,186
売上総利益	7,520	7,696
販売費及び一般管理費	5,880	5,993
営業利益	1,639	1,702
営業外収益		
受取配当金	118	222
持分法による投資利益	472	540
その他	103	85
営業外収益合計	694	848
営業外費用		
為替差損	27	149
その他	119	104
営業外費用合計	146	253
経常利益	2,188	2,297
特別利益		
固定資産売却益	0	40
投資有価証券売却益	18	51
特別利益合計	19	91
特別損失		
固定資産売却損	2	—
投資有価証券売却損	—	30
ゴルフ会員権評価損	2	27
その他	0	2
特別損失合計	6	59
税金等調整前四半期純利益	2,201	2,329
法人税、住民税及び事業税	462	524
法人税等調整額	37	13
法人税等合計	500	537
四半期純利益	1,700	1,791
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,688	1,774

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,700	1,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	216	1,089
繰延ヘッジ損益	△4	10
為替換算調整勘定	△262	△178
退職給付に係る調整額	84	123
持分法適用会社に対する持分相当額	△317	5
その他の包括利益合計	△282	1,050
四半期包括利益	1,417	2,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,404	2,821
非支配株主に係る四半期包括利益	12	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。